

おたしからあなたへ

No.19

平成24年5月 発行

ふきのとう

特集 行事

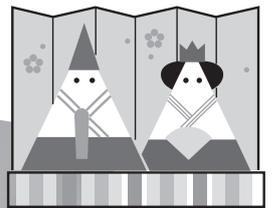


社会福祉法人 相双記念会
障害者支援施設
ふきのとう苑
福島県相馬市富沢字松道 19
TEL 0244-35-3090
FAX 0244-35-1171
MAIL: info@fukinotouen.jp
編集責任者 広報委員会

3/7 ひなまつり

レディースハーモニカ隊の皆さん
ありがとうございます。

♪なんきん玉すだれ〜月



お見事です！



ごはん おいしーね♡

4/22-27 お花見

苑の近くにある八幡神社へ
お花見に出かけて来ました。



5/30

大きい風船で遊ぼう



そ〜れ♪

だれの所に行くのかな〜？

5/16

端午の節句

みんなで大きなこいのぼりを作りました。



かぶと 似合うねー

新人職員紹介



四月よりふきのとう苑で働くことになりました。森巴留香です。ふきのとう

苑で働いて二カ月程経ちます。少しずつ業務に慣れ始めましたが、まだ分からない事がいっぱい。先輩方に迷惑を掛けっぱなしです。また、利用者の方にも大変迷惑をお掛けしているかも知れません。しかし、文句も言わず優しく声を掛けてくれて、とても嬉しく思います。私は、介護の資格や経験がない状態で入社しました。一から教えてもらいながら働いていきます。初めは私がいながら働いていかなさうと思ったり、不安になりました。しかし、熱心に教えて頂いたおかげで少し不安は無くなり、頑張っていこうと思えるようになりました。これから、介護の知識を深めると共に、資格を取り利用者の方が安全に生活出来る様に頑張りたいです。また、まだ利用者様全員の名前を覚えていないので、これから積極的に会話をしながら名前をしっかり覚えていきたいです。これからもよろしくお願致します。

介護部 森 巴留香



三月に入社いたしました。佐藤雅彦です。入社して三ヶ月経ちました。業務にも利用者様にも、だいぶ慣れてきました。

私は以前、双葉郡の病院（精神科）で働いておりました。障害者福祉施設で働くのは初めてで、プランクも震災の影響で約一年あったので、すごく不安はありましたが、利用者様と接しているうちに、だんだんとその不安が取れてきました。また、約一年間働いていなかったので仕事する喜びを味わえて、すごく嬉しかったです。これからも、今まで病院勤務の約十年間の経験を活かしながら、利用者様に信用され、また施設の発展にも貢献できるように業務に励みたいと思います。こんな私ですが、これからもよろしくお願致します。

介護部 佐藤 雅彦



こんにちは。約二年のプランクがあり、また施設で働く事になりました。

少しでも、利用者様が安心して生活できるように、医療面で

サポートして行きたいと思えます。そして、色々な悩み相談など、気楽に話し合っています。そのためには、利用者様始め、職員の方々にも協力して頂き、医療の面を強化して行きたいと思えます。楽しく、笑って仕事ができ、今以上に充実した生活ができることを願っています。仕事していきます。よろしくお願致します。

医務部 大和田友子



看護師として、三十七年間働いてきました。この間、病院勤務の病棟勤務がほとんどです。又、外科、内科、脳外科など成人相手です。このような身体障害施設は初めてであり、慣れてはいませんが、基本内容は同じだと思うので、珍しい病名もありますが、勉強をしながら自分も成長していきたいと思えます。一つ一つの積み重ねで人は成長していきます。週二回のパートではありますが、入所者様との繋がりや職員との交流を通し、改善出来る事に対しては意見を述べ改善の方向を促し、人との付き合いを大事にしていきたいと思っております。

通所に娘が通っており、親子、共々よろしくお願致します。

医務部 安井 康代



6月下旬に入職しました大井です。退職してから3年のプランク後の勤務なので業務になかなか慣れず、戸惑っています。皆様から励ましてもらったり、笑顔をもたらした

りして頑張っております。チームの一員として業務の流れに一日も早くのりたいたいと思います。先輩職員の方々優しく、丁寧な指導をしてくださり、有難う御座います。これからもよろしくお願致します。

医務部 大井 君代



正職員登用になりました



「いつも、元気だね」と言われる私です。平成十九年に入社してから色々な事がありました。明るい挨拶と親身なケアを信条に無我夢中で働いてきました。

自分でも違ってみえます。少しは成長したと思います。利用者様に口を聞いてもらえない時もありました。でも今は利用者様とも目を見て、同じ目の高さで話が出来ようになったと思います。正職員としての自覚を持ち、頼れる、頼られる職員でありたいと思えます。チームワークをと、常に「初心忘るべからず」の精神で行きたいです。余談ですが、この施設に入るまで、3年3ヶ月前までは、パートの仕事でやってきましたので、正職員という立派な立場での仕事は初めてなのです。カッコいいとも思いますが、その反面、荷が重く思えます。が、先輩職員に聞きながら頑張っていきたいです。

介護部 安住 朋子



入社したばかりの自分を振り返ってみました。施設経験がない私は、右も左も分からない自分に涙を流した時もありました。でも今は、

尚、2階勤務から1階勤務に変わりますが、肩を張らずに少しずつ少しずつ覚えていこうと思えます。「自分に褒美をあげながら……」

介護部 井上 典子



ふきのとう苑に努め四年目を迎えるようになっています。ここまですべて続けてこられたのは、職場の皆様と寛大な心で見てくださいました利用者様のおかげだと思っています。

辞令を頂いた時は、ぐっと思いが引き締まり入社した時の事が思い出されました。初心に戻り優しくもあり、厳しくもありの職員として自立支援に向けて頑張っていると思います。

これからも、どうぞよろしくお願ひいたします。

—— 介護部 **横山 恵**



ときどき、ハラハラの面接が終わり、正職員として採用され三か月が過ぎようとしている。

以前、介護職には就いていたが施設での経験は無く「ふきのとう苑」での当初は、先輩職員には迷惑をかけ、利用者様から心無い言葉をかけられたりと、現場の厳しさを実感し悔しさと情けなさから涙を流したこともあったが、二年弱の施設での経験により知識と自信が身に付いた。

介護員としての自覚や責任、職員同士や関連職とのチームワーク、連携。利用者様とのコ

ミュニケーション。その他重要な事は多々あるが、「利用者様中心の介護」を目指し、ふきのとう苑での生活を喜んでいただけよう、同じ目線に立ち共感しながら支援させていただきま

す。

—— 介護部 **菊地 明美**



ふきのとう苑に入社し三年が経ち、四月より正職員として勤務させて頂くこ

とになりました。正職員として自覚を持ち、利用者様の皆様や御家族様に応えていけるよう努力していきたいと思ひます。

また、他職員とのチームワークを固りながら、より良いサービスが出来るように、たくさんの方を学びながら自分へのスキルアップをしていきたいと思ひます。

まだまだ、至らない所がありますが、今後ともよろしくお願ひ致します。

—— 介護部 **佐藤 幸恵**



この度、正職員となりました。佐藤大貴です。また、社会人としても介護士

としても経験が浅く未熟な私ですが、正職員としての自己意識を強く持ち、日々精進していこうと思っております。しかし何

かと至らない点も出てくるかと思われます。その時は厳しくご指導いただけると幸いです。

ふきのとう苑に様々な面で貢献していけるよう頑張っていこうと思っておりますので、これからもよろしくお願ひ致します。

—— 介護部 **佐藤 大貴**



正職員となり、早半月が過ぎようとしています。正職員・臨時で変わりな

い接し方、仕事をしています。利用者様が気持ちよく、声かけしてくれています。だから職員もより快く接しています。

施設が利用者様の我が家です。居室も快適に過ごせる様、片付けや模様替えを、ささやかですが少しずつ行なっています。食事の際も声かけし、和やかな家庭と同じ環境でいられるよう、入浴の際も気持ちよく本人が満足できる入浴をしていただこうと、心掛けています。最後に一生懸命に力が入り言葉に

対して不愉快な思いをさせるかもしれないませんが、以後注意を払

い精神的に前向きに頑張っていきたいと思ひます。今後、研修や他施設の見学等に参加をし、勉強していきたいと思ひます。

—— 介護部 **新妻 里子**



入社五年目の四月より、臨時職員から正職員となり、介護の仕事も五年目に

入りました。まだまだ、この仕事の経験不足の所も有りますが、家族や職場の方々を支えて頂き、ここまでやってこれま

す。

—— 介護部 **本内なみ子**



4月から正職員になり2カ月が過ぎました。介護の仕事をする上で資格を

持っているだけではなく、正職員になった責任感と自覚を持って利用者様を支援して行きたいです。一人一人の利用者様が笑顔で元気になれる介護を提供していきます。安心して生活して

頂けるように心のケアに力を入れて不安の軽減や満足を引き出していける職員を目指して、利用者様の生きる活力となる介護を心がけたいです。

介護の専門職として知識や技術のスキルアップを目標として努めていきたいと思ひます。相手の立場に立って考えるという基本を忘れずに、優しい思いやりを持ち活躍していけるよう頑張るためしていきたいです。皆様から少しでも頼って頂けるよ

うな職員に成長していきたいと思っております。

—— 介護部 **鈴木 美幸**



震災後、職員が少なくなり、パート勤務であった私は毎日

残業数が多い事で、今回社員になりましたが、我家は核家族で、学生が二人、主人は仙合勤務で、苑で働けるのは日勤のみとなります。

我家の中学生の息子は、重度の喘息があり、未だに発作があります。

看護助手をしていた私は、色々な患者様を見てきました。医療、病气、患者様との接し方も学んできました。

近所には、自閉症や筋ジストロフィー、車椅子の子供がいます。我子達には、人の痛みや家族を思えば自分達はどうなのか話をしていきます。自分もいつどうなるか、家族がどうなるか分かりません。

この仕事は大変な仕事です。奥の深い仕事です。利用者様と接して、心身の自立する良い方向に向かうように、家族の気持ちになり、これからも仕事に打ち込み頑張ります。

—— 介護部 **和田山 清美**



東西南北

家族会

ふきのとう苑
家族・後援会総会記

平成24年6月24日(日) 快晴。
10時から利用者・行事委員会の職員さんと一緒に、敷地内プランターに花の苗を植えました。今年はどうなふうに苑を彩ってくれるだろうか、楽しみです。

11時から、ホールをお借りして総会を開催しました。今年初めに宮田理事長も御臨席下さり、昨年の災害から今までの奮闘の経過を伺いました。家族会は大きな力ではないけれど、利用者の皆さんが安心して平穏な生活を送れるように、会員の皆様と相談しながら、可能な限り側面から支援してゆきたいとあらためて思いました。事業・会計諸報告の後、新役員として幹事に和泉さん、会計に広瀬さんをお願いいたしました。お若い皆さんに期待大です。

又この後、新たな試みとして苑の職員さんから、年間行事計画、栄養ケアマネジメント、職員研修計画・自立支援法一部改正等の説明をいただきました。職員の方々が、率先して苑の生活向上のために考え行動して下さるのはうれしいことです。家族会としても、利用者はもとより訪れる家族も、どの職員さんとも自然な交流ができるように、そして信頼関係を築いていけるように、その端緒として写真の掲示・見やすい名札等をお願いしたところです。

予定時間超過ではありましたが、この後、職員さんにも幾人か入っていただき、懇親会兼昼食会を開催しました。あちこちで話が弾み、賑やかなひと時となりました。本年度もいくつか家族参加の行事が予定されています。今回おいでいただけなかった皆様とも別の機会にお顔合わせができますように願っています。

最後になりましたが、ご協力いただきました施設長はじめ職員の皆様はこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

家族会役員改選

- 会長 市澤 廣子
- 副会長 阿部 正明
- 幹事 高木 勝代
- 幹事 和泉 茂
- 会計 広瀬 恵美子
- 会計監査 佐藤 友吉

任期は2年間となります。

こんにちは
給食室です



この度、ふきのとう苑でも栄養ケア・マネジメントを始めることになりました。これは入所利用の方々の栄養を管理(マネジメント)する施設の体制のことで、個々人に対応した計画を立て、実施と見直しを行なう取り組みです。施設では初の試みとなり、まだまだ勉強中ではございますが、利用者様の栄養を改善できるよう頑張りますので、皆様にはご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

また、新しく温冷配膳車が導入されました。名前の通り、温かいものは温かく、冷たいものは冷たいままで食事を提供することができ、利用者様からも大変喜ばれています。温度を適正にすることは美味しさを保つだけでなく、食中毒発生の予防にも繋がります。これからも安心・安全な食事を召し上がっていただくために活用していきたいと思っております。

温冷配膳車



利用者さん紹介



荒川 忍くん

職員室井さん、荒川忍様との対談を紹介します。

では、いきなりですが、好きな食べ物は何ですか？

えー、スパゲティとかグラタンとか。洋食が大好きです。

いつも紅茶飲んでるもんね。じゃあ、今楽しいことは？

一番はパソコンメールをする事です。

誰とメールしているの？

避難先でお世話になったお友達といつもメールしています。

毎日、パソコンをやっているもんね。絵文字メールができるようになってますます楽しくなってきたみたいだね。

すごく楽しいです。

最後に、今、やりたいことはありますか？

ウィーン少年合唱団のコンサートに行きたいです。

んー、行けるといいですねえ。

——ありがとうございます。



井上早子さん

職員津田さん、井上早子様との対談を紹介します。

好きな食べ物は何ですか？

とろろ、りんご、ナスが好き♡

そうですね、麻婆ナスや、アップルパイにすると、すごくおいしいよね。

では、今、楽しいことは？

散歩だよ。

天気の良い日に散歩しようね。

最後に、今、やりたいことは？

ボウリングがしたいー！

今度、一緒にやりましょうね。

——ありがとうございます。

はーい サビ管室です



理学療法士から

愛澤 秀和

はじめまして。昨年の4月より、ふきのとう苑では初となる常勤の理学療法士として、働かせて頂いております。皆さんがリハビリという言葉を聞いて真っ先に想像するのは訓練や運動といったものではないでしょうか。これは間違いではありませんが、実際は「何らかの原因で失った、人としての権利を再び取り戻すこと、またはその過程。」を指します。そして、理学療法士とは「①運動療法②物理療法③装具療法を用いて、心身の健康増進、疾病の予防と治療、障害の予防と克服を支援する者。」と考えております。

現在、機能訓練指導員として運動療法を中心に実施させて頂いております。内容は四肢の関節可動域訓練や起居動作練習、筋力トレーニング、ポジショニング、温熱療法などです。起居動作練習とは、座位保持練習や立ち上がり練習、立位保持練習、歩行練習、寝

返り練習、起き上がり練習などを言います。これらの地道な練習の積み重ねにより、できなかったことができるようになったり、今までもより楽しめるようになったり、現在の身体機能が低下していきながら維持していくことができます。

機能訓練は確かに大事ではありますが、これを日常的に続けることは簡単なことではありません。日課として、生活の一部として続けていくには、やはり楽しみながらできるということが大事であると考えております。試行錯誤しながら、少しでも利用者の方々に日々の楽しみとしてリハビリを提供できればと思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。



お誕生日おめでとうございます

お誕生日

お誕生日

2月生れ



3月生れ



4月生れ



今年の春も桜がきれいに咲きました。草木を見ていると心が癒され、植物の生命力を感じます。利用者の皆様もお花見に出かけ、満開の桜から元気をもらって帰ってきました。気温も高くなってきた今日このごろ、外に出てたくさんの自然に触れ、季節の移り変わりを楽しみたいですね。(加)

あとがき

ボランティア募集

ふきのとう苑ではボランティア活動をしてくださる方を募集中です。

★活動内容(例)

- ホール・浴室等の清掃
- 読み聞かせ・お話し相手
- シーツ交換
- 洗濯物たたみ
- イベントスタッフ
- 音楽演奏

お申し込み・お問い合わせはボランティア担当までお気軽にご連絡ください。

- ★ 福島県理容生活衛生同業組合 相馬支部様
- ★ 大橋屋様
- ★ 利用者様ご家族(果物・野菜等)
- ★ 株式会社CDG様をはじめとし多くの支援物資提供頂いた皆様
- ★ 宝塚市「マイ野菜市民農園」の皆様

ありがとうございました